

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)  
2014年1月 相談集計報告

## ○全体の特徴

■正社員が半数を占め、年代別では40代からの相談が1番多い。今回女性からの相談が、前年と比べ51件、5.8%と件数・割合ともに増加している。また、全体の相談件数も前年と比べ14件増加した。

■相談内容では、「解雇・退職強要・契約打切」16.0%が最も多く、次いで「セクハラ・嫌がらせ」10.4%、「就業規則・雇用契約」7.2%となっている。業種別では「サービス業」「医療、福祉」「製造業」からの相談が多い。

■具体的な相談では「退職金・退職手続き」に関する相談が通常の相談時に比べ増加した。「退職届を受け取ってもらえない」「辞めたいと会社に伝えたとこ『代わりの労働者を探さないと認められない』と言われた」など、辞めたいのに辞められない退職に関するトラブルが散見された。

		2014年			2013年		
集計対象期間		1月1日～1月31日			1月1日～1月31日		
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,018			994		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	534	55.2%	男性	600	61.0%	
	女性	434	44.8%	女性	383	39.0%	
年代 (不明除く)	10代	4	0.6%	10代	3	0.4%	
	20代	93	13.0%	20代	83	11.5%	
	30代	165	23.1%	30代	176	24.3%	
	40代	234	32.8%	40代	267	36.9%	
	50代	147	20.6%	50代	121	16.7%	
	60代	61	8.6%	60代	63	8.7%	
	70代	9	1.3%	70代	10	1.4%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	457	50.1%	正社員	439	47.9%	
	パート	119	13.0%	パート	134	14.6%	
	アルバイト	55	6.0%	アルバイト	57	6.2%	
	派遣社員	44	4.8%	派遣社員	55	6.0%	
	契約社員	112	12.3%	契約社員	111	12.1%	
	嘱託社員	15	1.6%	嘱託社員	10	1.1%	
	その他	111	12.2%	その他	111	12.1%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業	133	18.6%	製造業	119	16.2%
	2位	医療、福祉	117	16.3%	サービス業	114	15.5%
	3位	製造業	115	16.1%	医療、福祉	107	14.5%
	5位	卸売・小売業	63	8.8%	卸売・小売業	75	10.2%
	5位	運輸業	63	8.8%	運輸業	74	10.1%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	解雇・退職強要・契約打切	159	16.0%	解雇・退職強要・契約打切	142	14.5%
	2位	セクハラ・嫌がらせ	103	10.4%	セクハラ・嫌がらせ	96	9.8%
	3位	就業規則・雇用契約	72	7.2%	賃金未払い	77	7.8%
	4位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	71	7.1%	就業規則・雇用契約	73	7.4%
	5位	退職金・退職手続き	67	6.7%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	56	5.7%